

防災

逃げ遅れをゼロに!

河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮	(警戒レベルごとの) 住民がとるべき行動
1級河川などの 大河川の氾濫	低地の浸水や 大河川以外の氾濫	急傾斜地のがけ崩れや 土石流	海面の上昇や 波の打ち上げによる浸水	
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
命の危険 直ちに安全確保!				
***** (警戒レベル4までに危険な場所からかならず避難!) *****				
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
危険な場所から全員避難				
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
避難に時間を要する人は 早めに避難、避難の準備など				
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
避難行動を確認(避難場所や避難 ルート、避難のタイミングなど)				
警戒レベル 1	早期注意情報			災害への心構えを高める

管外研修報告

今回、滋賀県にある「あいとうふくしモール」を訪問しました。

ここは、色々な思いを持った「個人」や「事業所」が集まり、それぞれの「特技」「強み」「専門性」を出し合い、つながり合い助け合いそして暮らしの課題に取り組み、心豊かな地域を作ろうという思いのつまった場所です。人として民生児童委員として学ばせていただきました。

民生児童委員 土屋利幸



まずひと呼吸

日々生活に追われ、自身を置き去りにしていませんか？
感情のおもむくまま、相手とむき合っていないませんか？
そんな時、「まずひと呼吸」してみましょう。
きっと本来の穏やかな心がよみがえったり冷静な自分に気づくと思います。
どんな時も「まずひと呼吸」大切なことですネ。
後になりましたが、熊本地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。
広報部 松本千里



南丹市八木町民生児童委員協議会 事務局 TEL.0771-68-0023 南丹市役所 福祉相談課

しあわせ

第102号

令和8年8月発行

八木町民生児童委員協議会

東地区



西地区



暮らしの一場面

北地区



神吉地区



南地区



今、大切なこと。

八木町民生児童委員協議会 会長 村上不二子

毎朝、いつもの所で手を振ってくれる中学生、登校の際、ハイタッチでこども達を見送ってくださる高齢者の方々、横断歩道で見守りの笑顔のおまわりさん、何気ない朝の始まりに幸せを感じます。

時代が大きく変わろうとしている今、大切な事はつなげていきたいものです。AI(人工知能)では、感じ取れない人と人の温もりの中の居心地の良さ、居場所を共有できる時間……。大切に紡いでいきたいものです。

まだ、残暑が続きますが、くれぐれもお体を大切にお過ごしくださいませ。涼やかな秋風が待ち遠しいですね。



いつも元気な登校班

東地区



西田公民館前広場



八木東公園



八木運動公園

東地区には沢山の公園や遊べる場所が存在しますが、同時にエリアも広く、危険な場所も多いです。

こども達が安心安全にすごせる様に、『見守る目』『情報の共有』『逃げ場の確保』が必要だと思います。その為には地域や家族、大人とこどものコミュニケーションがとれるよう、今後も沢山の取組に参加し力を尽くしたいです。

東地区民生児童委員 中川樹史

おはよう!

今日も元気にがんばろうね!



地域に よりそって!

今回はそれぞれ
担当地区の民生児童委員が
人々の活動や現状そして
自然の豊かさを紹介します

神吉地区



一昨年令和6年4月にオープンした「神吉 みらい館」を利用して認知症予防教室が行われています。

年間6回5月から隔月で、脳トレ八木が主催して開催され、参加者は、15名前後で、手遊びや歌リズムで、皆さん大変楽しく参加されています。

今のところは全て女性なので、男性の方々の参加をお願いしたいところです。

神吉地区民生児童委員 池田好孝

西地区



西地区老人会懇親会



ちょっといっぱく

民生児童委員になり7年目を迎えました。

最初の3年間はコロナ禍で定例会や高齢者訪問が制限され、マスク不足などの混乱に対応しました。次の3年間は他地区の成功例を基に避難マニュアルを作成し、関係機関との合同防災訓練を実施した事は心強きたいへん良かったです。

現在は、ひとり暮らし高齢者の移動手段が課題となっています。デマンドバスは使い勝手が悪くタクシーを利用せざるを得ないため、他市に住むこどもに頼る人が多いのが現状です。

西地区民生児童委員 浅野孝司



船枝には和気清麻呂公によって創設された帝釈天があります。千二百年以上も永い間地元の人達により護られてきましたが、最近では少子高齢化が進み行事が縮小されたところもあります。それでも毎朝御膳をお供する「御膳番」は続いています。三月の中頃に八木東小学校の六年生が、先生や学校運営協議会委員の方と百八の鐘をつきながら上がってこられました。自治会長さんから帝釈天の説明を聞き、帝釈天のお使いとされるお猿さんに願いを書き奉納されました。皆さんの願いが叶うといいですね。

北地区民生児童委員 西村万里子

北地区



南地区



春日神社こどもみこし

南地区は15の区があり1115世帯2273人（令和8年1月現在）です。南丹市役所八木支所、京都中部総合医療センター等がありますが商店街はシャッターがしまるお店が増えてきました。

こどもの数も少なく八木西小学校全校で125名です。公園も少なく八木支所の横にあるわんぱく公園で学校が終わると皆が集まって遊んでいますが、狭くもっと広い公園を要望していますが実現しません。

南地区民生児童委員 山脇 昇



美味しいお米が出来るといいね